市道 2-324 号線

■市道 2-324 号線について

この道路は両側に 6.5mの幅広い歩道を設けるほか、電線類を地中化、歩道の中央にサクラを植栽、平板ブロック舗装、ベンチの設置などにより歩行者空間の充実を図り、人々が滞留し、賑わいを創出するまちのシンボルとなる道路と位置付けています。

シンボル性を強調するサクラの植栽については、市民アンケートの結果を反映しています。サクラ並木の形成により道路景観の向上や佐久地域の厳しい寒さを終えて、春を迎える人々の期待感を高めるほか、夏場は緑陰を形成し快適な歩行空間、新たなまちの魅力を演出します。

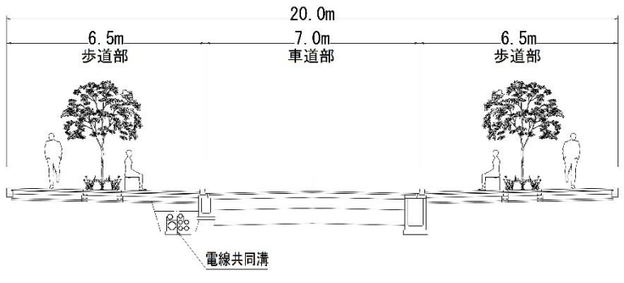
■概要

延長：344.9m　　幅員：20m

■特徴

・電線類を地中に埋設することによる無電柱化路線
・歩行者空間を広くとり、植栽やベンチを歩道の中央に配置し滞留空間を確保
・沿道の商業施設等との一体的利用により、人々が憩い、賑わうことのできる空間を創出
・まちの発展を願い、主に末広がりの樹形で、ゴールデンウイーク頃に開花するサクラ４９本（８品種）によるサクラ並木
・植樹桝に温かみのある暖色系ＬＥＤ照明のアップライトを設置した雰囲気の良い夜間の道路空間

市道 2-324 号線　標準横断図



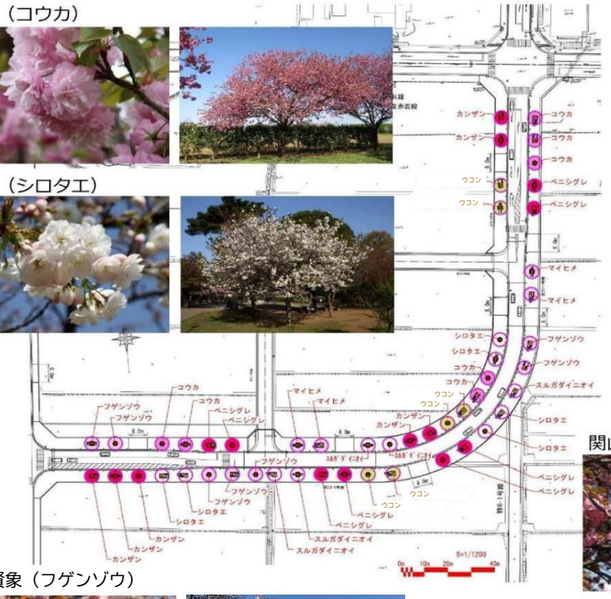
現場状況写真（令和４年６月撮影）

市道 2-324 号線イメージ

サクラ植栽箇所

紅華（コウカ）

白妙（シロタエ）



関山（カンザン）

普賢象（フゲンゾウ）

※写真は抜粋です